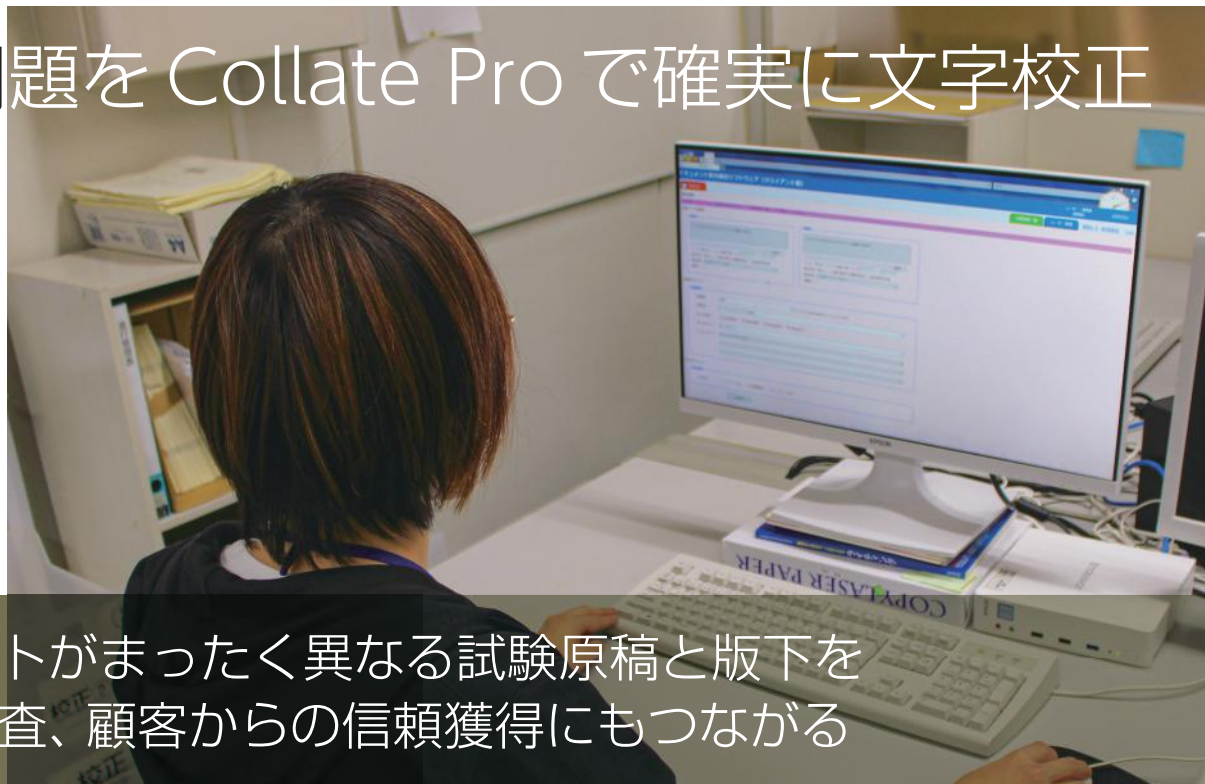




試験問題を Collate Pro で確実に文字校正



レイアウトがまったく異なる試験原稿と版下を
確実に検査、顧客からの信頼獲得にもつながる

竹田印刷株式会社様は1924年の創業以来、「Hard + Soft + Heart」でお客様満足度 No.1 企業をめざすという経営理念を掲げ、印刷事業を幅広く展開されています。今回は、試験問題制作時の校正を効率化するため、ドキュメント差分検出ソフトウェア「Collate Pro」を導入されました。導入の経緯やその効果を、製造本部の飯塚洋史様と山田圭則様に伺いました。



製造本部 山田 圭則 様

製造本部 飯塚 洋史 様

レイアウトが異なるデータの校正は 目視では限界があった

試験問題の作成は、お客様との信頼関係で成り立つ仕事です。受験者の人生がかかっていると言っても過言ではないので、ミスは絶対にあってははいけません。試験問題はWordやExcelなどで作成された原稿データをお客様から提供していただき、弊社でレイアウトを組み版下を作成します。この段階で原稿を貼り間違えないよう細心の注意を払う必要があります。この後校正を行いますが、Collate Pro 導入以前は、原稿を貼り付けた作業者が目視で版下を確認し、次に他の作業者が再度確認。その後、問題がなければ最終的に営業担当者が確認を行っていました。

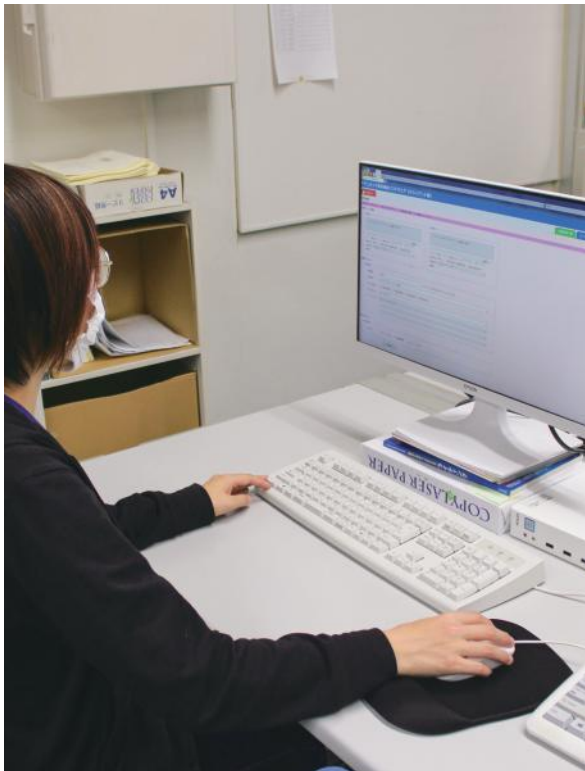
英語、国語、社会、理科などさまざまな教科・科目があり、100種類以上のパターンを作成します。原稿と版下ではレイアウトがまったく異なるので、確認作業も一苦労です。目視だけですべてを丁寧に検査することは難しく、ミスの見逃しやデータの先祖返りも発生していました。

文字検査に特化した Collate Pro の導入を決定

精神的にも負担がかかる作業で、実際に大きなミスが起きてしまうこともあったため、異なるレイアウト同士のデータでも文字を正確に検査できるツールを探していました。そんな都合のいい製品があるわけがないと思い込んでいましたが、イベントで Too さんのブースに立ち寄った際に文字検査に特化した Collate Pro を紹介してもらいました。他社製品も広く調べていましたが求めていた機能が付いているソフトは Collate Pro 以外なく、その後トライアルを経て本格導入に至りました。

校正作業の効率化を実現。検査結果も明示できる

Collate Pro を導入したことによって、検査スピードは格段に速くなりました。エラー部分が一目で分かるように赤く表示されるので、まずは全体を把握してから細かな文章を検査するというように、段階をつけて検査できるようになりました。また、試験問題の原稿は問題制作をする先生一人ひとりから送られてくるため、文章の体裁がバラバラの状態が届きます。弊社側で改行やスペースの挿入を調整することがありますが、半角スペースや「・」などの細かい表記を間違えていないか、以前は非常に苦労しながら検査をしていました。しかし Collate Pro で検査することによって、デジタルで確実に判断できるようになりました。



導入当初は「ソフトで本当に検査できるのか」と半信半疑でしたが、使うにつれてその実力が分かり、いまでは全幅の信頼を置いています。また、お客様に比較結果をデータで明示できるので、確実に検査できることが弊社にとってもブランド力になります。

人の手が必要な作業に注力できるようになった

試験問題の作成には、図やグラフを適切な場所に挿入しなければいけないなど特有の注意事項があります。原稿の段階ではこれらは考慮されていないため、レイアウト時に目視で確認し修正する必要があります。Collate Pro 導入で文字部分の校正が効率化されたので、人の目でしかできない注意事項の確認に集中できるようになりました。時間的な余裕が生まれたので、作業に関わっていない第三者に校正してもらうことができるようになり、より万全な検査体制が整いました。

業務環境の改善がお客様への信頼につながる

導入当初は、国語特有の縦書き二段組のレイアウトと原稿の比較ができなかったのですが、ソフトの改良を重ねてもらい今では問題なく検査できるようになりました。Too さんにはしっかりとフォローをしてもらっているため、トラブルなくスムーズに運用できています。

導入以前に大きなミスをしてしまったときは、その不安から徹夜でチェックを重ねていたこともありましたが、今では自分が担当する業務に少しでも不安があればすぐに Collate Pro を使うようにしています。Collate Pro を使い始めてからは、校正作業にかかる時間が見えてきたこともあり、社員が安心して作業できる環境が整いました。万が一ミスがあっても Collate Pro が発見してくれますし、ミスが出なければ社員の自信になります。社員の余裕が、最終的にお客様への信頼へとつながっていくと思います。

ドキュメント差分検出ソフトウェア

ワード、エクセルなどの原稿と
レイアウトデータの比較を実現！



形式やレイアウトが異なるドキュメントの差分抽出により、原稿と組版後の校正を効率化します。契約書・操作説明書・仕様書等の PDF 電子文書の、「違いを見つけたい」、あるいは「同じであることを確認したい」というニーズに対応できる比較・校正ソフトウェアです。

www.too.com/go/collatepro

yss 株式会社 ワイ・エス・エス

TEL 044-211-9332 FAX 044-211-9331

神奈川県川崎市川崎区駅前本町3-1 NMF川崎東口ビル 8F 〒201-0007

※記載の内容は2019年10月現在のものです。内容は予告なく変更する場合がございます。記載の製品名および会社名は一般に各社の商標または登録商標です。